

天皇陛下病氣平癒祈願詞

つつし　　もう　　あきつみかみ　　おおやしまのくにしろしめ　　すめらみこと　　さき　　ころ
謹みて白さく　明津御神と　大八洲国知食す天皇には　先つ頃より
とうきょうだいがくいがくぶ　ふぞくびょういん　い　たま　みやまい　よ　ところ
東京大学医学部　付属病院に入り給ひ　御病の依る所を
さぐ　きわ　　たま　　きょう　くすし　わざ　う　たま　よしうけたま
探り究めさせ給ひ　今日は　医師の術を受け給ふ由　承　はりぬれば
すみや　　もと　ごと　　すこやか　　おおみま　　たちかえ　　たま　　かきわ
速　けく　元の如くに　健康なる　大御体に　立復らしめ給ひ　堅磐に
ときわ　　おおみいのち　　なが　ひさ　　まも　さきは　まつ　たま　　つつし　うやま
常磐に　大御寿を　長く久しく　守り幸へ奉り給へと　謹み敬い
かしこ　かしこ　　こいねぎまつ　　もう
畏み畏みも　祈願奉らくと　申す

(御神語・御神名奉誦)